川崎市育成会手をむすぶ親の会　幸支部

幸通信No.5

発行日　平成２６年１１月１日

１０月は、大型の台風が２つも日本列島を縦断しました。川崎市からも土砂災害警報が出されるなど、かなりの雨量でしたが、皆様、お変わりありませんでしょうか。

さて、今回は、平成２７年度から始まる事業所のことや、障害福祉計画のことをご紹介したいと思います。新しい動きですので、注目です。

小向このはな園について

幸区に障害者の日中活動支援施設が、平成２７年４月に開所（予定）になりますので、ご案内いたします。

１、施設種別　　障害福祉サービス（生活介護）事業所
２、施設名称　　小向このはな園
３、利用定員　　８０名（初年度は、２０名程度で開設の予定）
４、所在地　　幸区小向仲野町３番地
５、建物構造　　鉄骨造　地上２階
【１階】　作業室（３室）・静養室（医務室）・食堂・厨房・利用者更衣室・男女トイレ・車いす用・多機能トイレ・シャワー室・面談室・事務室・ホール・エレベーター・倉庫等
【２階】　作業室（３室）・利用者更衣室・男女トイレ・車いす用・多機能トイレ・シャワー室・面談室・会議室・ボランティア室・エレベーター・倉庫等
６、運営　　社会福祉法人育桜福祉会

この事業は、川崎市の「特別支援学校等卒業生対策に伴う障害者通所整備計画」に基づいたものです。どのような施設になっていくのか、楽しみですね。

地域生活支援拠点とは？

平成２５年４月に、それまでの障害者自立支援法に代わり、障害者総合支援法が施行されました。障害者総合支援法可決時に衆参両院の付帯決議において、**「障害者の高齢化・重度化や「親亡き後」も見据えつつ、障害児・者の地域生活支援をさらに推進する観点から、ケアホームと統合した後のグループホーム、小規模入所施設等を含め、地域における居住の支援等の在り方について、早急に検討を行うこと**」とされました。

有識者や障害者団体などの関係者による「障害者の地域生活の推進に関する検討会」で、この附帯決議の地域における居住支援の在り方が検討され、居住支援機能と地域支援機能を持った多機能の拠点としての**「地域生活支援拠点」**という構想が打ち出されました。（右図のとおり）

また、第４期障害福祉計画（平成２７年から平成２９年まで）において、このような拠点を各市町村又は各圏域に少なくとも１つは整備することを成果目標として設定することが盛り込まれるようです。そして、これまでの障害福祉計画同様、施設入所者数の削減を目標としていくこととしています。拠点として新しく入所施設を整備する場合は、都道府県障害福祉計画における必要入所定員総数に新規入所者が計上されるため、入所施設での整備は難しくなるかもしれません。

現在、策定が進んでいる川崎市の第４期障害福祉計画で、方向性を示すこととなりそうです。関心を寄せていただければと思います。　　（仁尾　智都子）

神庭（かにわ）遺跡をご存じですか？

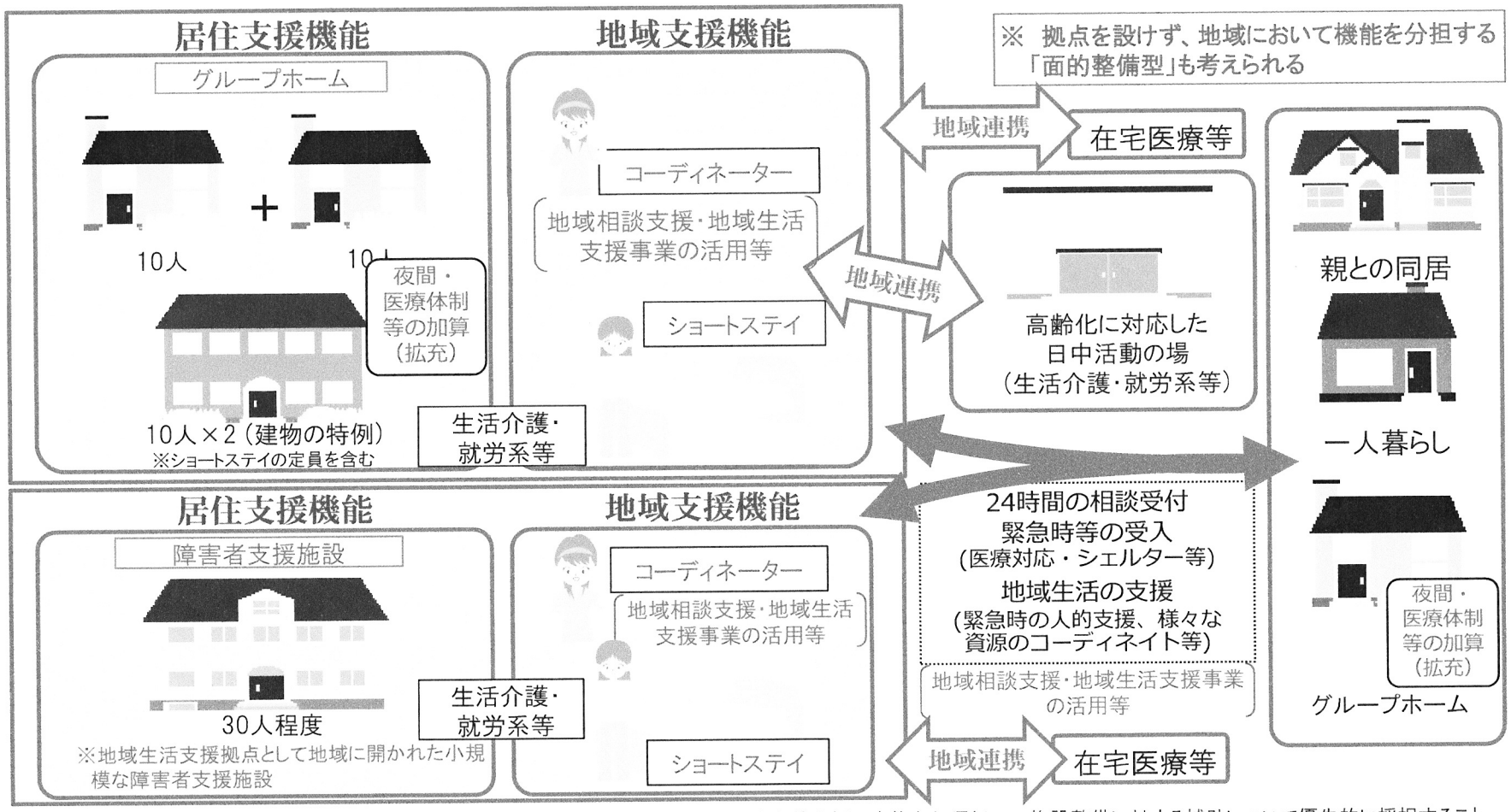
神の庭と書いて、“かにわ”と読む遺跡が、中原区井田にあるのをご存じでしょうか。昭和４７・４８年に、県立中原養護学校建設の事前調査として発掘され、縄文時代中期、弥生時代後期、古墳時代を合わせて１８５軒をこえる膨大な数の住居跡が見つかったのが、神庭遺跡だそうです。（川崎市教育委員会ＨＰより抜粋）

また、今年、高津地区障害福祉サービス事業所整備計画による障害者支援施設（通所）もえぎの丘建設の事前調査では、たくさんの炉跡や埋めがめが発掘されたとのことです。

農耕狩猟採取経済の縄文時代から稲作の広がった弥生時代、豪族の勢いが増したであろう古墳時代。そこにも、助け合って生きる人の姿があったと思います。今、その場所に、障害があっても自分らしく生きようとする人達を支援する施設が建っていることに、不思議な縁を感じます。　　（仁尾　智都子）

障害児・者の地域生活支援の推進のための多機能拠点構想
（地域生活支援拠点）

地域生活支援拠点として、居住支援機能と地域支援機能の一体的な整備を推進



※安心生活支援事業（地域生活支援事業）によるコーディネイトや、個別給付による地域定着支援の実施を必須として、施設整備に対する補助について優先的に採択することを検討

幸の ほっと❤ スポット

皆様は、ミューザ川崎シンフォニーホールに行ったことがありますか？コンサートなんて敷居が高いとか、時間がないという方も多いかと思います。そこで、そんな方におススメなのが、月に 1 回の「ランチタイムコンサート」です。ランチタイムの名の通り、お昼の 12 時 10 分開演の 40 分間のミニコンサートが、予約もいらない全席自由の 500 円です。11 月は 14 日(金)、12 月は 18 日(木)です。演奏は、パイプオルガンやスティールパンなど月毎に変わります。日中気軽に楽しめるのもおススメポイントですね。

時には、素敵なホールで生音楽を聞いてほっとしませんか。

（髙山　君子）

～マジェルカ　お引越し～

以前、お知らせした、障害者の製品を扱うセレクトショップ「マジェルカ」ですが、この夏に、吉祥寺にお引越ししたらしいとの情報をホームページで知り、ちょっと、出かけてみました。

新しい場所は、先ず、吉祥寺駅からパルコを目指して歩いていって、パルコの向かい側、ユニクロ脇の商店街の中にありました。その商店街は、おしゃれなお店と昔ながらのお店がほどよく溶け合った、素敵な通りでした。

おしゃれな通りにあるマジェルカを見たとき、共生社会を表現しているような気持ちがしました。

川崎から吉祥寺は、少し遠いですが、ぜひ、足を運んでみてください。

（仁尾　智都子）

～　お知らせ　～

今回は、川崎クイズをお休みして、「幸のほっとスポット」を掲載いたしました。このコーナーは、今後も続きます。どうぞ、よろしくお願いいたします。